



宗像大社中津宮の参道 歴史と現代の交差点

みたけさん

御嶽山 224m

- 距離：約700m（登山口～山頂）
- 歩行時間：上り約30分、下り約20分



※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

宗像大社の中津宮が鎮座する島。山頂の展望台からは、世界遺産候補「海の正倉院」ともよばれる沖ノ島をはじめ、福岡市から北九州市までを一望することができる。

沖ノ島と同様に、8～9世紀にかけて大島の御嶽山山頂でも露天祭祀が営まれたことが、御嶽山祭祀遺跡で発見された遺物からわかった。遺跡のある御嶽神社は、参道でつながれた「中津宮」の一部とされる。

眺望と歴史が楽しめ、春には桜やツツジの花が美しい場所としても知られている。

*登山道：

- ・登山道は、九州オルレ「宗像・大島コース」の一部であり、山頂までは、オルレの道を示すリボンが設置されている。
- ・海岸沿いの岩礁地帯にも、歩きやすい遊歩道が整備されている。

*注意点／アドバイス：

- ・山中および山頂に水場がないため、大島港などで事前準備が必要。山頂にトイレあり。
- ・フェリーが意外に小さく、かなり揺れることがある。乗船前に食べ過ぎない方が無難。
- ・登山適期は3月から11月。

*登山口までのアクセス：

- ・大島港から徒歩10分。

*周辺情報：

- ・島の住民によるガイド団体があり、ガイドつき登山が可能（事前予約制、有料）。
- ・島内宿泊可能（旅館3軒、民宿7軒）。
- ・大島港に売店あり。

■島のプロフィール

宗像大社の中津宮が鎮座。多くの漁船が海を渡る「みあれ祭」は見事。旋網、刺網漁などが盛ん。海の釣堀が人気。

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせず頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。